

## まとめ

この事例集は、気候変動への「適応策」を知っていただき、地域での取組みに役立てていただくために、大阪府内の啓発事例をまとめたものです。

大阪府では、気候変動の影響とそれに対する適応策について、次の7分野に整理しています。

1. 農業、森林・林業、水産業
2. 水環境
3. 自然生態系
4. 自然災害・沿岸域
5. 健康
6. 産業・経済活動
7. 府民生活・都市生活

このうち、自然災害・沿岸域分野、健康分野、府民生活・都市生活分野において、「適応」を意識した啓発事例を数多く集めています。

まず、自然災害・沿岸域分野では、短時間強雨に伴う水害や突発的で局所的な大雨によるリードタイム(防災行動に必要な時間)が短い土砂災害の増加、強い台風に伴う高潮等による浸水被害の拡大など、すでに身近に起こっている事象に対し、適応を意識した啓発事例を多く実施してきました。

<主な事例>

- ①気候変動の影響による自然災害の仕組みや傾向を知るセミナー
- ②家庭の備蓄、災害時に役立つ調理方法など
- ③災害時を想定(シミュレーション)した、ワークショップを行って、心構えをもつ

<活動例>



災害にそなえる備蓄などの展示



気候変動の影響などを知るセミナー



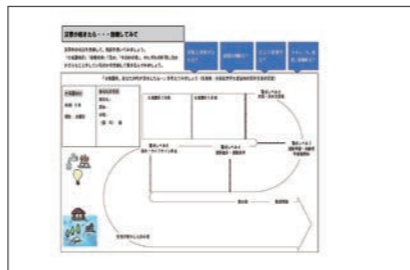
災害への備え紹介



災害時に役立つ調理法紹介



新聞紙で作るスリッパ



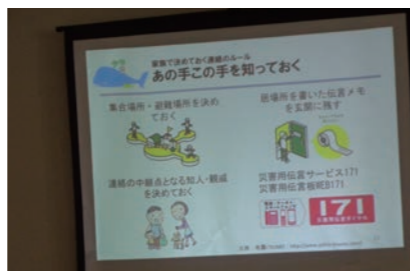
災害時を想定したワークシート



災害時を想定したワークショップで意見交換



災害時を想定したワークショップで共有の時間



災害時を想定したまとめ

\*ハンドブックP16,18,21もご覧ください

健康や府民生活・都市生活分野では、「暑さ対策」についての啓発事例を多く実施してきました。

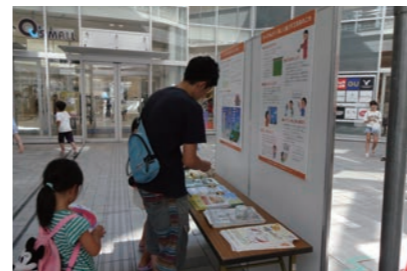
<主な事例>

- ①みどりのカーテンづくり
- ②クイズやゲームなどのツールを活用した暑さへの適応イベント
- ③暑さにつよからだづくりセミナー

クイズやゲームなど楽しく学ぶ啓発事例が多くあり、環境に特段関心がない方々にも、適応について伝える機会となっています。しかしながら、楽しく学ぶ機会は一過性になることが多いので、参加者の適応行動につなげることや、より多くの人に適応の考え方を広げるためには、別途説明資料を用意するなど、定着を意識した取組みが大切と考えます。

今後は、自分たちの活動について、適応の観点を意識して取り入れることで、適応の重要性や様々な活動と適応のつながりについて、参加者の理解を促していただきたいと考えます。

<活動例>(暑さ対策イベント)



暑さ対策イベント時の展示



暑さ対策クイズ



暖冷食べ物クイズ



作ろうオリジナルうちわ



温度計測体験(はかって何°C)



もずやん大活躍

\*ハンドブックP17,18,20もご覧ください

農業、森林・林業、水産業分野では、環境団体が実施している森林保全や、生物多様性の保全など、意識しなくても適応の取組みに繋がっている啓発活動事例を、多く実施してきました。



伝統野菜への影響を知る



伝統野菜を守る活動



\*ハンドブックP13,22もご覧ください

水環境分野では、水の透明度を調べる実験や、水辺のいきもの観察など、フィールドを活用した体験学習を実施してきました。安全面に十分配慮するとともに、専門家を交えることで、より効果的な啓発に繋がります。

〈活動例〉



干潟での生き物さがし



地引網体験

\*ハンドブックP14もご覧ください

自然生態系分野についても、農業等と同様に、環境団体の活動が、適応の取組みに繋がっている例を多く実施してきました。しかしながら、自分ごととして捉えにくい自然生態系と適応の関係性について、わかりやすく説明することが難いため、一過性のセミナーなどだけではなく、段階を踏んだ啓発活動が効果的です。

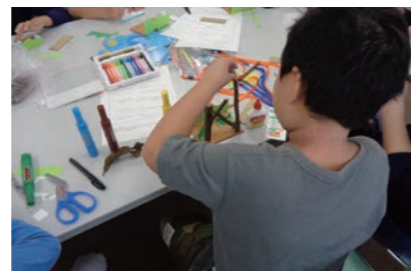
〈活動例〉



自然観察



大木調査



自然生態系を考えたクラフト

\*ハンドブックP15,22もご覧ください

〈活動例2〉



生態系への影響のお話



森林管理局より森林への影響のおはなし



森林セラピー



森林セラピー



まともも自然の中で

産業・経済活動分野では、適応をビジネスチャンスととらえた事業展開に関するセミナーを実施してきました。例えば、温暖化した気候を利用した農作物の栽培や、災害によるリスクに対する保険、リスクを回避するITシステムの提供など、今後も新しいビジネスが生まれる可能性が幅広くあるため、事業者を中心にこうした事例を発信していくことが重要です。

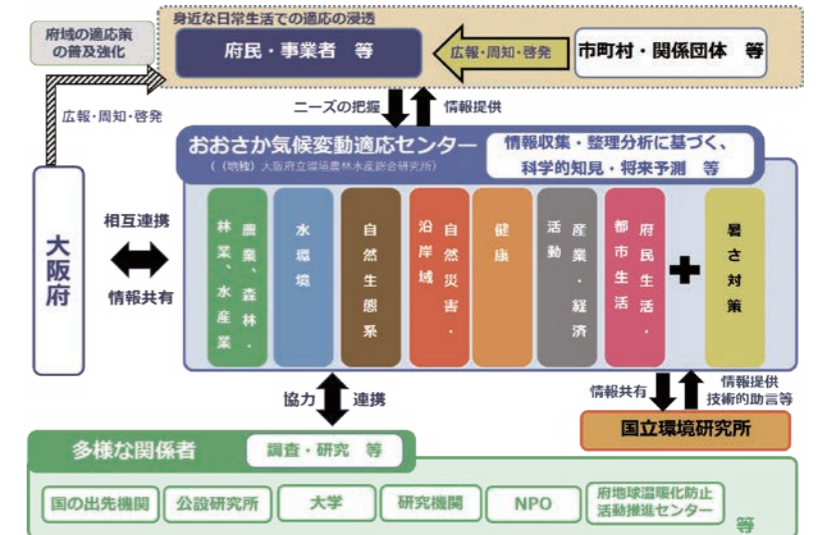
\*ハンドブックP9,18,19,23もご覧ください

## 「温暖化」「適応」についてさらに情報を知りたい方は…

### おおさか気候変動適応センター

気候変動に適応するためには、様々な情報収集を整理し、府域内の多様な関係者と連携・協力することが必要です。府域の気候変動に関する情報基盤の役割を担うために、令和2年4月に(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所を「おおさか気候変動適応センター」に指定しました。

- 府域の気候変動影響及び気候変動適応に関する科学的知見や優良事例等の収集・整理・分析し、その結果についての情報発信や相談対応。
- 大阪府気候変動適応計画の策定及び気候変動適応策の推進に関する技術的助言。
- 国立環境研究所等との調整・情報共有 など。



### 気候変動適応情報プラットフォーム



地球温暖化や適応の基礎知識、国や地方公共団体、事業者などの適応の取組み等、様々な情報を掲載。  
<http://www.adaptation-platform.nies.go.jp>

### 大阪府地球温暖化防止活動推進センター



地球温暖化防止を推進するための拠点として2003年に発足。出前講座や広報誌の発行など、地球温暖化防止に関する啓発・活動支援を実施。  
<http://osaka-midori.jp/ondanka/c/>

### 全国地球温暖化防止活動推進センター IPCC 第5次評価報告書



人為起源による気候変動の影響等について、世界中の科学者が発表する論文や観測・予測データを基に、IPCCにより2013～2014年に取りまとめられた第5次報告書について解説。  
<http://www.jccca.org/ipcc/about/index.html>

### 大阪府地球温暖化防止活動推進員



大阪府知事から委嘱を受け、地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について住民の理解を深める活動を実施。  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/suishinninn/index.html>

### COOL CHOICE



2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のための国民運動。低炭素社会実現に向けた様々な取組みを紹介。  
<http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>

### 大阪府の気候変動への「適応」の取組み



大阪府域に現れている、もしくは将来現れると予測される気候変動の影響と、それに対する「適応」についての取組み等を掲載。  
[http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/jigyotoppage/tekiou\\_koubo.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/jigyotoppage/tekiou_koubo.html)

\*ハンドブックP4-11,25-31もご覧ください